

小杉で富山型デイ開所

第1期生
原田さん

未来塾発の起業祝福

富山型デイサービス施設「ケアサークルひばり」が射水市戸破（小杉）に完成し、二十四日現地で開所式が行われた。施設を運営するNPO法人理事長の原田ひとみさん（四七）も同市寺塚原・新湊は、県新世紀産業機構の「とよま起業未来塾」を修了した第一期生。石井知事をはじめ県や市の福祉関係者ら多数が祝福に訪れた。

原田さんは、県内の若手起業家の育成を目的に、コースを履修した。この中で自身が目指す富山型デイサービス施設のビジョンを、一昨年四月からネスプランを作成。昨年一月にNPO法人を立ち上げた。知事は「原田さんのビジョンが印象的。この施設が、射水市の住民の心よりどこになっても優秀な内容だった」とも褒めた。

原田さんは、県内の若手起業家の育成を目的に、コースを履修した。この中で自身が目指す富山型デイサービス施設のビジョンを、一昨年四月からネスプランを作成。昨年一月にNPO法人を立ち上げた。知事は「原田さんのビジョンが印象的。この施設が、射水市の住民の心よりどこになっても優秀な内容だった」とも褒めた。

「サークルひばり竣工式



「良質のケア提供したい」

原田さんは「富山型施設として赤ちゃんからお年寄りまで、障害の有無にかかわらず、地域の人に質の高いケアを提供していきたい」と話した。施設は鉄骨二階建て四百二十平方メートル。一階がデイルームやケアステーション、浴室、二階がショートステイ室など。

石井知事（右）らが出席したケアサークルひばりの開所式であいさつする原田理事長（左）